

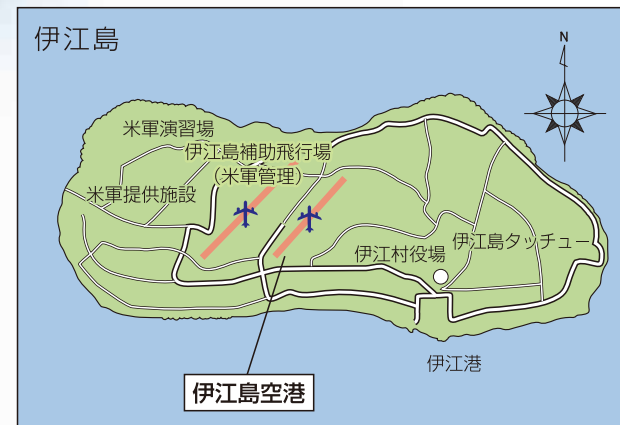
IEJIMA AIRPORT

■空港の概況

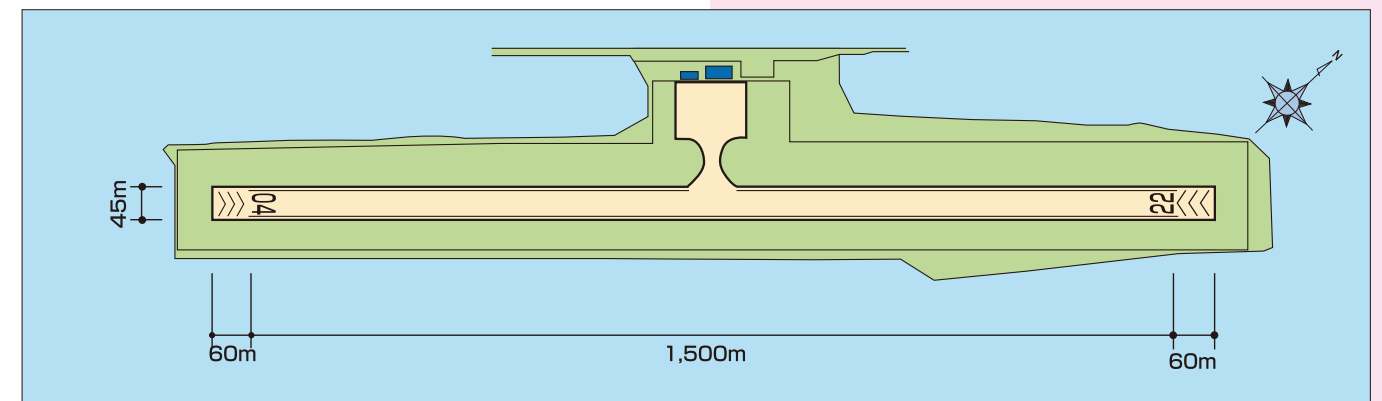
伊江島空港は、昭和50年7月に開催された沖縄国際海洋博覧会関連事業として建設され、昭和50年7月20日滑走路1,500mで供用開始した。同海洋博覧会期間中は全日空、南西航空のYS-11型機が就航したが、同海洋博覧会終了に伴い運航を一時休止した。その後、昭和51年7月24日からYS-11型機に代えて南西航空のDHC-6型機による運航が開始された。

しかし、同空港は米軍訓練空域内にあるため、運用等の制限があり、また利用客も少なくなったことから、昭和52年2月に定期便の運航を休止している。

■位置図



■平面図



▲ターミナルビル

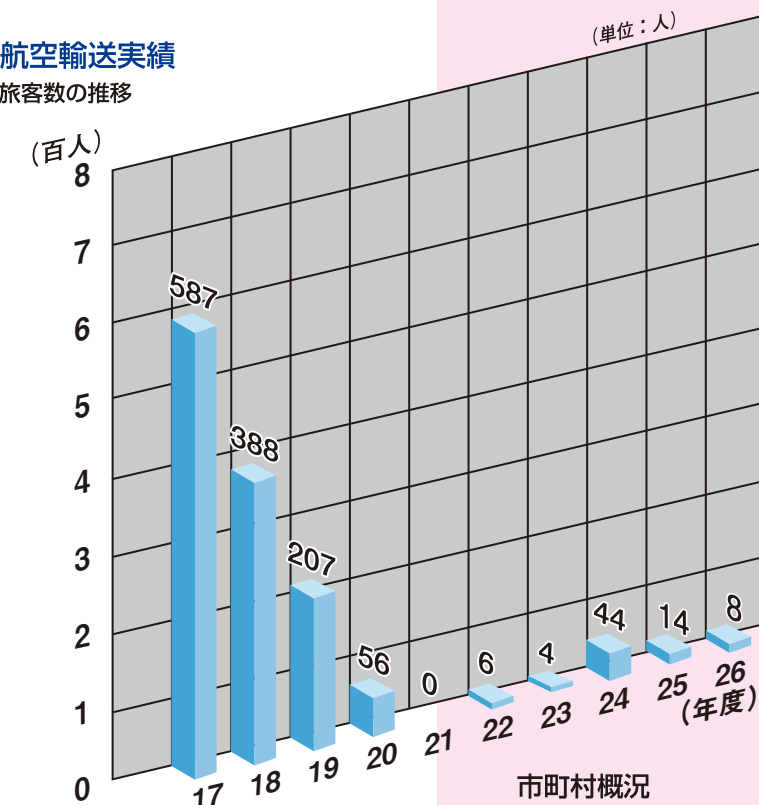
■沿革

- S.48.11.17 伊江島空港設置許可 (R/W1,500m、設置者：沖縄県)
- S.49. 2. 8 第三種空港に政令指定
- S.50. 7.20 供用開始 (滑走路1,500m)
- S.52. 2. 5 定期便運航休止
- H.20. 6.18 地方管理空港に政令指定 (法改正に伴う)

■空港諸元

項目	概要
種別	地方管理空港
設置管理者	沖縄県
所在地	国頭郡伊江村
標点位置	北緯26°43'21" 東経127°47'13"
標高	72.5m
空港面積	358,356㎡
着陸帯	1,620m×150m D級
滑走路	1,500m×45m LA-4 N38°52'00"E:真方位
誘導路	75m×18m
エプロン	7,700㎡ プロペラ機用 2バース
航空灯火	—
航行援助施設	—
駐車場	1,300㎡ 36台
Tビル面積	504.00㎡
運用時間	土曜日12:15~16:45 日曜日09:15~16:45

■航空輸送実績 旅客数の推移



市町村概況

行政区	人口 (人) (28.1.1現在)	世帯数 (世帯) (28.1.1現在)	面積 (km ²) (27.10.1現在)
伊江村	4,495	1,962	22.78